

東京都における猫免疫不全ウイルス（猫エイズ様疾患）

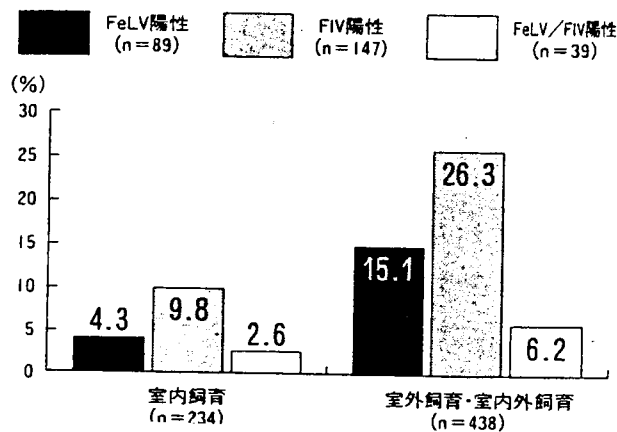
及び猫白血病ウイルスの感染状況

東京都獣医師会会員57クリニックにおける来院猫の猫免疫不全ウイルス（FIV）および猫白血病ウイルス（FeLV）の感染状況は下記のとおりであった。

記

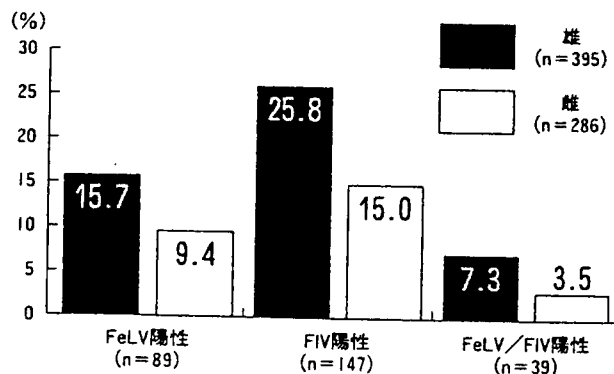
1 飼育環境別の感染状況

室外飼育・室内外飼育の猫は、室内飼育の猫に比べて陽性率が高い。



2 性別の感染状況

雄は雌に比べて陽性率が高い。



(出典) 東京獣医師会雑誌 東獣ジャーナル1996年11月号

「東京都における猫白血病ウイルスおよび猫免疫不全ウイルスの感染実態調査」

猫の苦情、引取り、処分、路上死体等

1 苦情件数

	6年度	7年度	8年度	9年度
捨て猫の収容依頼	2,668	2,763	2,497	2,424
ふん尿・悪臭	3,265	3,589	3,666	3,265
鳴き声	451	271	266	224
負傷猫の収容依頼	591	562	609	614
その他	4,963	3,628	3,396	3,907
総数	11,938	10,813	10,434	10,434

その他は、物的被害や相談等

2 引取り頭数

	6年度	7年度	8年度	9年度
飼い主から	2,689	2,351	2,110	1,912
拾得者から	11,026	11,624	10,309	10,103
負傷収容	614	621	605	612
総数	14,329	14,596	13,024	12,627

3 処分頭数

	6年度	7年度	8年度	9年度
返還	8	12	15	6
譲渡	118	87	88	110
殺処分	14,202	14,504	12,896	12,581
総数	14,328	14,603	12,999	12,697

4 路上死体等

6年度	7年度	8年度	9年度
18,779	23,724	23,526	23,788

(飼い主不明猫の取扱数のうち、清掃事務所等で把握している数)

不妊・去勢手術助成の実施状況(平成10年4月1日現在)

区・市名	開始年度	対象動物	金額	備考
千代田区	平成4年11月	猫		平成10年度予算無
中央区	平成6年7月	猫	雄 5,000 円 雌 8,000 円	
港区	平成4年4月	猫	雄 5,000 円 雌 8,000 円	獣医師会が同額補助
新宿区	平成3年11月	猫	雄 2,500 円 雌 4,500 円	
文京区	平成3年6月	猫(飼い主不明のみ)	全額区の負担	飼い猫については文京区愛護協会が7,000円補助
台東区	平成4年7月	猫	雄 2,500 円 雌 5,000 円	獣医師会が同額補助
墨田区	平成4年4月			平成9年度廃止
江東区	平成3年7月	猫	雄 3,000 円 雌 5,000 円	獣医師会が雄 2,000 円、雌 4,000 円補助
品川区	平成4年11月	猫	雄 3,000 円 雌 6,000 円	獣医師会が同額補助
目黒区	平成3年11月	猫		平成10年度廃止
大田区	平成2年7月	猫	雄 3,150 円 雌 6,300 円	獣医師会が雄 1,000 円、雌 2,000 円補助
世田谷区	昭和62年	猫	雄 3,000 円 雌 6,000 円	獣医師会が雄 1,000 円、雌 2,000 円補助
渋谷区	平成5年10月	猫	雄 5,000 円 雌 7,000 円	
中野区	平成3年10月	猫		平成8年度廃止

杉並区	平成3年10月	猫		平成8年度廃止
豊島区	平成3年6月	猫		平成10年度休止
北区	平成5年10月	猫		平成10年度廃止
荒川区	平成4年7月	猫	雄 2,500 円 雌 5,000 円	獣医師会が同額補助
板橋区	平成4年6月	猫	雄 2,500 円 雌 5,000 円	
練馬区	平成元年	猫	雄 2,500 円 雌 5,000 円	平成10年7/1から新料金 雄 1,500 円雌 3,000 円
足立区	平成4年9月	猫		平成8年度廃止
葛飾区		猫		平成8年度受付分で廃止
江戸川区		猫		未実施
日野市	昭和49年	犬	雄 5,700 円雌 9,700 円	
多摩市	平成4年10月	犬・猫	犬 雄 4,900 円雌 8,300 円 猫 雄 3,400 円雌 6,800 円	
町田市	平成4年5月	犬・猫	犬 雄 4,500 円雌 8,700 円 猫 雄 3,700 円雌 7,500 円	獣医師会が入院費 2 日分を負担
武蔵村山市	平成7年5月	犬・猫	犬 雄 4,000 円雌 7,000 円 猫 雄 3,000 円雌 5,000 円	
府中市	平成4年10月	犬・猫	犬 雄 6,000 円雌 8,000 円 猫 雄 4,000 円雌 6,000 円	
小金井市	平成元年	犬・猫	犬 雄 4,000 円雌 7,000 円 猫 雄 3,000 円雌 6,000 円	

武蔵野市	昭和 47 年	犬・猫	犬 雄 6,000 円雌 8,000 円 猫 雄 4,000 円雌 7,000 円	
東村山市	平成 3 年 10 月	犬・猫	犬 雄 4,000 円雌 7,000 円 猫 雄 3,000 円雌 5,000 円	
清瀬市	平成 4 年 10 月	犬・猫	犬 雄 4,500 円雌 8,000 円 猫 雄 3,500 円雌 6,000 円	

不妊・去勢手術助成を実施している自治体 : 13区9市

不妊・去勢手術助成金額の範囲 : 犬 雄 4,000 ~ 6,000円

雌 7,000 ~ 9,700円

猫 雄 2,500 ~ 5,000円

雌 3,000 ~ 8,800円

猫の飼育に関する東京都の普及啓発

1 パンフレット等

(1) パンフレット「猫の飼い方」

猫の特徴や習性、飼育方法について基本的な事項を解説したものです。

(2) パンフレット「でかけるの？ いいのかなあ…」

ふんや尿、いたずら…飼い猫を外に出すことによる問題を、マンガでわかりやすく解説したものです。

(3) 動物愛護読本「ミキオのふしぎ体験」

猫の飼い主「ミキオ」が猫の国に行ってふしぎな体験をすることで、飼い主としての責任を自覚しはじめる…。飼い主として気をつけなくてはいけないことを、子供にもわかりやすく童話風に説明したものです。

(4) 小冊子「集合住宅における動物飼養モデル規程」

マンションで動物飼育についての合意が得られたが、飼っている人にも、飼っていない人にも納得してもらうには、どのようなルールを作っていけばいいのだろう…。こんな時に参考となるモデル規程を考えてみました。

(5) パンフレット「動物の飼養と人畜共通感染症」

動物から人へ、人から動物へと移る病気のことを「人畜共通感染症」といいます。病気になるから動物には触らない、などと考えることはありません。正しい予防法を実行することで動物との生活を健康で楽しいものにしましょう。

(6) リーフレット「被災するのは人間だけではありません」

先の阪神淡路大震災では、多くの犬や猫が飼い主とはぐれ、保護施設に収容されました。動物は家族の一員です。万が一の災害の際にも身元がわかる迷子札をつけるなど、日頃からペットの防災計画も考えておきましょう。

2 ポスター、標示板

(1) 動物愛護普及啓発用ポスター

- ・ 動物愛護週間(9月20日～9月26日)にあわせて、不妊去勢の必要性などをテーマにしたポスターを作成し、電車広告などで広く都民に広報しています。
- ・ 年に1回、動物愛護をテーマにしたポスターを作成し、都内の小中学校に配布しています。

(2) 標示板

猫や犬の形をした板に、標語を印刷し適正な飼い方について広報しています。

標語 「捨てないで！！動物の命とやさしい心」「みんなのまちを美しく！」

3 ビデオ

年に1本ずつ、動物の飼育に関するビデオを作成し、都保健所などで貸出しをしています。平成9年度は猫の屋内飼育の方法について解説した「猫とあなたの楽しい生活 - 家の中で猫を飼うためには - 」を作成しました。

4 講習会

(1) 動物保護相談センター「猫の譲渡講習会」

動物保護相談センターでは、引き取った猫のうち健康なものを飼育を希望する方に譲渡していますが、その際必ず講習を受けていただいています。

(2) 保健所「猫の飼い方講習会」

平成9年度より、新たに始められた事業です。猫の習性や生理、病気の予防などについて、はじめて猫を飼う方にもわかりやすく話します。

昨年度は、都下の2保健所で実施しました。